

明日やろうは・・・

新年度が始まって、3か月。時の流れは早いもの。

3学年の廊下などに掲示してあります。



英和辞書には・・・

Never put off till tomorrow what you can do today.

ローマ皇帝マルクス・アウレーリウスの『自省録』には・・・

「思い起こせ、君はどれほど前からこれらのことを延期しているか、またいくたび神々から機会を与えて頂いておきながらこれを利用しなかったか。・・・時は過ぎ去り、君も過ぎ去り、機会は二度と再び君のものとならないであろうことを」

つまり・・・

「いつやるか？今でしょ！」

さあ、ともに行こう。輝く未来に向かって、頑張れ、いわき湯高生。